



これからの横浜の図書館を考えよう！

～シンポジウム・利用状況アンケートを実施します～

横浜の図書館が、「学び、遊び、体験、交流等の様々な活動が行われ、こどもから大人までみんなが主役になれる場」となることを目指して、先進的な図書館の取組やまちづくり等の視点から、これからの図書館について、語り合い、市民の皆さんとこれからの横浜の図書館の価値を考えイメージを膨らませていくためのシンポジウムを開催します。また、今後の図書館のサービス向上に向けた利用状況等のアンケート調査を実施します。

1 「学び・交流・創造を支える未来の図書館シンポジウム」

(1) 実施概要

日時	場所	募集対象・人数
令和8年10月25日(日) 14:00～16:00	情文ホール 横浜情報文化センター 6階 (横浜市中区日本大通11)	・市内在住・在勤・在学の方(中学生以上) ・会場、オンライン各200人(事前申込。 申込み多数の場合は抽選。)

【テーマ】

「人がつながり、まちが育つ図書館へ～学び・交流・創造を支えるコミュニティの拠点を目指して～」

【実施方法】

・パネラーによる発表、パネルディスカッション 等

パネリスト(順不同): 吉成 信夫 氏(元ぎふメディアコスモス 総合プロデューサー)

新 出 氏(富谷市複合図書館(ユートミヤ) 副センター長・

富谷市民図書館副館長)

森 祐美子 氏(認定特定非営利活動法人こまちぷらす 代表)

山下 智幸 氏(東急株式会社 都市戦略事業室 事業企画グループ 課長)

(2) 申込みについて

申込期間: 令和8年8月25日(火)から令和8年9月23日(水) 必着

申込方法:

ア 電子申請フォーム(URL・二次元コードよりお申込みください。)

[https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/
procedures/apply/1e76897e-e649-4685-babb-5ef9144d217d/start](https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/1e76897e-e649-4685-babb-5ef9144d217d/start)

イ FAX(045-663-3118): 記載事項は添付チラシをご確認ください。

注意事項: ※申込みは、お一人様1通。

※重複した申込みは無効。条件を満たしていなければ、当選無効になる場合があります。

※収集した個人情報は、個人情報の保護に関する法律に従い適正に管理し、当事業に係る事務にのみ利用します。

抽選結果: 令和8年10月9日(金) お知らせ予定

※参加の可否は、お申込みの方全員にメール等でお知らせします。

※抽選については、幅広い年齢層の方々にご参加いただきたいことから、年齢構成のバランスに配慮します。

【裏面あり】



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

(3) 取材について

当日、取材を希望される場合は提出期限までに、別紙取材申込書を記入のうえ、メールまたは FAX にてお申し込みください。

<提出期限：10月23日(金) 正午>

2 市立図書館のサービス及び利用状況等に関するアンケートについて

(1) 実施概要

市立図書館(移動図書館含む)において、アンケート用紙を設置するほか、電子申請フォームからご回答いただけます。アンケートの所要時間は5分程度です。

ア 市立図書館設置のアンケート用紙回答期間 : 令和8年9月1日(火)～9月15日(火)

イ 電子申請フォームの回答期間 : 令和8年9月1日(火)～9月30日(水)

<電子申請フォームでの回答はこちらから>

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/90dc908a-67f8-4c7d-bf4e-01ef98810816/start>



(2) 対象

市内在住・在勤・在学の方

(3) 主な調査項目

ア 市立図書館を利用したことのある方向け

- ・ 利用頻度、時間帯、目的
- ・ 利用時の満足度(蔵書、イベント、施設・設備など)
- ・ より魅力的な図書館にするために必要なサービス・機能

イ 市立図書館を利用したことのない方向け

- ・ 図書館を利用しない理由

(4) 結果の公表

図書館ホームページにて、公表予定です。



横浜市図書館ビジョン

これからの図書館の「目指す姿」や「取組の方向性」を示すものとして、令和6年に策定しました。これからの図書館像として、①「知る・学ぶ・深める」、②多様な人々の「つどう・憩う」、③「遊ぶ・体験する」、④「まちとつながり・交流」、⑤「連携・協働」という視点を掲げ、図書館が「子どもから大人まで、みんなが主役になれる場」となり、「時代や社会とともに変わり続けられる図書館を創っていく」ことを掲げています。

お問合せ先

(シンポジウムについて)教育委員会事務局教育政策推進課担当課長 吉原	Tel 045-671-3271
(アンケートについて) 教育委員会事務局中央図書館企画運営課長 柳生	Tel 045-262-7342



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



《登壇者プロフィール》



吉成 信夫 氏（元ぎふメディアコスモス 総合プロデューサー）

「石と賢治のミュージアム」研究専門員、岩手県立児童館初代館長、岐阜市立図書館長等を歴任。現在は、明石市本のまちづくり推進アドバイザー、中部学院大学客員教授など。本のひみつ基地（無印良品柳ヶ瀬店）を運営しながら、各地の文化的空間づくりに関わっている。昨秋、NHK クローズアップ現代「なぜ人気？にぎやかな図書館」に出演した。著書に『賑わいを創出する図書館』（KADOKAWA）など。岐阜市在住。好きなものは、子ども、ムーミン、カフェ。



新 出 氏（富谷市複合図書館「ユートミヤ」副センター長・
富谷市民図書館副館長）

静岡県立中央図書館、白河市立図書館に勤務の後、富谷市図書館等複合施設開館準備室長を経て現職。2026年5月に開館した富谷市複合図書館「ユートミヤ」及び富谷市民図書館の準備・運営に従事する。準備運営側が斬新だと考えていても、住民・利用者は昔からあったかのようにすぐに使いこなす順応力の高さに日々驚いている。



森 祐美子 氏（認定特定非営利活動法人こまちぷらす 代表）

第一子出産直後に感じた育児における孤独感やその後救われた経験から会社を退社し、2012年に団体を数人の友人とともに設立。孤立した子育てをなくし、まち全体で子育てをする社会をつくるために現在約45人のスタッフと420人を超える登録ボランティアの方々と活動中。横浜市教育委員、厚生労働省「重層的支援体制構築推進人材養成研修・広報啓発事業」WG委員などもつとめる。



山下 智幸 氏（東急株式会社 都市戦略事業室 事業企画グループ 課長）

戸建て買取リノベーション再販事業、ビルマンションの耐震補強事業やPPP/PFI事業企画提案、事業推進、管理運営等に携わり、現在は次世代郊外まちづくり、nexus構想に従事。2022年には、都立産業技術大学院大学（AIIT）事業設計工学修士を取得し、本業では拾いきれない中小企業の課題解決支援を行っている。

E-mail : ky-libvision@city.yokohama.lg.jp (図書館ビジョン担当)

FAX : 045-663-3118

提出期限：10月23日(金) 正午

メール本文に取材日、会社名、人数、氏名、連絡先、取材方法を記入のうえ
ご連絡いただくか、本取材申込書をご記入のうえ、お申込み下さい。

学び・交流・創造を支える未来の図書館シンポジウム

取材申込書

取材日	月 日
会社名	
人数・氏名 (全員の氏名をご記入ください)	
電話	
E-mail	
FAX	
備考	

取材方法	☐ ムービー ☐ スチール
媒体名	☐ テレビ () ☐ ラジオ () ☐ 新聞 () ☐ 雑誌 () ☐ その他 ()

【取材について】

- ・当日は、関係者以外の入場はお断りしています。
- ・取材当日は全員の所属と氏名が分かるもの(社員証など)をお持ちください。
- ・会場スペースの都合上、各社1名(テレビ撮影は3名)までの入場をお願いします。
- ・参加者への直接の取材はご遠慮ください。
- ・撮影する際は、参加者のプライバシーへご配慮いただくなど、職員の案内に従ってください。
- ・駐車場は用意しておりませんので、予めご了承ください。

【個人情報のご記入にあたって】

- ・ご記入いただきました個人情報は、今回の取材に関する管理、ご連絡のみに利用します。

これからの 横浜の図書館を考えよう!

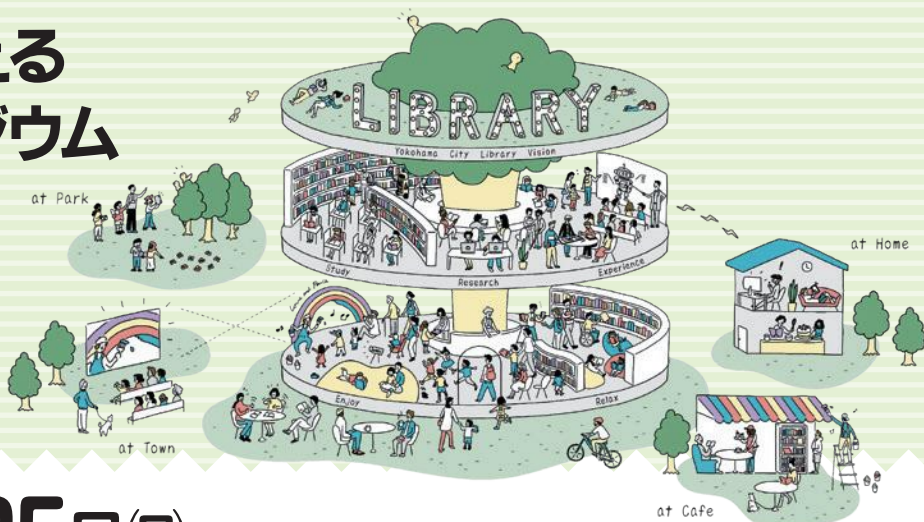
オンライン
参加可能

参加者
募集

参加
無料

学び・交流・創造を支える 未来の図書館シンポジウム

横浜の図書館が、「学び、遊び、体験、交流等」の様々な活動が行われ、こどもから大人までみんなが主役になれる場」となることを目指し、先進的な図書館の取組やまちづくり等の視点から、これからの図書館について、語り合います。



開催日時 **2026年10月25日(日)**
14:00～16:00(13:30開場)

会場 **情文ホール** 横浜情報文化センター 6階
横浜市中区日本大通11

アクセス
●みなとみらい線「日本大通り駅」3番情文センター口 直結
●JR「関内駅」南口 徒歩10分
●横浜市営地下鉄「関内駅」1番出口 徒歩10分

対象 **市内在住・在勤・在学の方** (中学生以上)

募集人員 会場：**200人**(託児あり)(事前申込・抽選)
オンライン：**200人**(事前申込・抽選)

申込期間 **2026年8月25日(火)～9月23日(水)**(必着)

横浜市図書館ビジョン

「知る・学ぶ・深める」「つどう・憩う」
「遊ぶ・体験する」「まちとつながり・交流」「連携・協働」など、これからの図書館の目指す姿を示しています。

横浜市図書館ビジョン



お申込みはこちら

横浜市電子申請・ 届出システム

右記の2次元コードの
申込みページへアクセスして
お申込みください。



シンポジウム実施概要

テーマ ■ 人がつながり、まちが育つ図書館へ ～学び・交流・創造を支えるコミュニティの拠点を目指して～
実施方法 ■ パネラーによる発表、パネルディスカッション 等



元ぎふメディアコスモス
総合プロデューサー
吉成 信夫 氏



富谷市複合図書館
ユートミヤ 副館長
新出 氏



認定特定非営利活動法人
こまちぶらす 代表
森 祐美子 氏



東急株式会社 都市戦略事業室
事業企画グループ 課長
山下 智幸 氏

詳細は裏面をご覧ください。

申込方法

申込期限：2026年9月23日(水)(必着)

横浜市電子申請・届出システム

下記の2次元コードの申込みページへアクセスしてお申込みください。



スマートフォン等の
カメラで読み取り

FAX

2次元コードからアクセスできない場合は、
下記申込書に必要事項をご記入の上、
FAXにてお申込みください。

 045-663-3118

- お申込みは、お一人様1通。
- 重複した申込みは無効となります。条件を満たしていなければ、当選無効になる場合があります。
- 収集した個人情報は、個人情報の保護に関する法律に従い厳正に管理し、当事業にかかると事務のみに利用します。
- 当日、報道機関による撮影が行われる可能性があります。予めご了承ください。



FAXでお申込みの方は、下記申込書にご記入のうえお申込みください。

氏 名	フリガナ	希望参加方法	☐ 会 場	☐ オンライン
			☐ 会 場 (抽選漏れの場合は オンライン参加を希望する)	
抽選結果等の連絡先 メールアドレス またはFAX		電話番号	—	—
居住地等	☐ 横浜市()区 ☐ 横浜市外 ➡ 在勤・在学区 横浜市()区			
ご希望の方は✓を いれてください。	☐ 託児の希望 ➡ お子様の年齢()歳()か月 ☐ 手話通訳の希望 ☐ 筆記通訳の希望			
参加される方 の年代	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上	図書館・図書 取次サービスの 利用頻度は どのくらいですか？	☐ ほとんど毎日	☐ 週に1回以上
現在、子育て中 ですか？	☐ は い ➡ ☐ 未就学児 ☐ 小学生以上 ☐ いいえ		☐ 月に1回以上 ☐ 月1回未満 ☐ ほとんど利用したことがない	
パネリストへのご質問がございましたらご記入ください(任意)。 いただいた内容は当日のパネルディスカッションの参考とさせていただきます。				

抽選結果

10月9日(金)お知らせ予定

- 参加の可否は、お申込みの方全員にメールまたはFAXでお知らせします。
- 抽選については、幅広い年齢層の方々にご参加いただきたいことから、年齢のバランス等に配慮します。